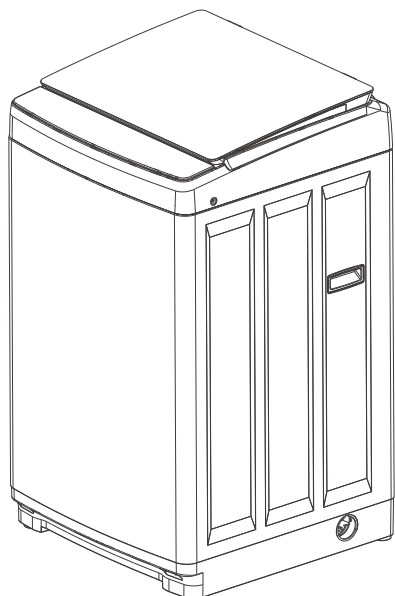


MAXZEN

全自動電気洗濯機(家庭用)

品番：MW80WP02WH
MW100WP02WH

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みにになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
この説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
各部のなまえ／付属品	4
ふたロック(チャイルドロックの設定／解除)	4
操作パネル部のはたらき	5
洗濯の前に	6
洗剤類の使いかた	8
使用量	
粉石けん	
液体洗剤・液体漂白剤	
柔軟剤・仕上剤	
各コースの運転内容	10

使いかた

おまかせで洗濯	12
毛布などの大物の洗濯	13
デリケートな衣類の洗濯	14
予約運転をする	15
運転内容をお好みで変更する	16

必要なとき

こんなときは	17
凍結の恐れがある	
終了ブザー音を消したい	
運転途中で変更したい	
お手入れ	18
本体	
給水口	
糸くずフィルター	
洗剤投入トレイ	
洗濯・脱水槽 (槽洗浄)	
据え付け	20
故障かな?と思ったら	25
こんな表示がでたら	27
消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく	
本体表示について	28
仕様	28
保証とアフターサービス	29

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に阻止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 死亡や重症を負うことが想定される内容です。

注意 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

洗濯・脱水槽



- 幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない
- 本体の近くに台などを置かない
(洗濯・脱水槽内に落ちる、けがの原因)



- 回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
(けがの原因) 特にお子さまにはご注意ください



- 引火物を入れない
・美容オイル
・食用油、ガソリン、ドライクリーニング油
・動物系油、機械油、ベンジン、シンナー
上記の油が付着またはしみ込んだ布、衣類等の洗濯物は、入れたり近づけたりしないでください。(爆発・火災の原因となります)



本体



- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない
(上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転する恐れ)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する(感電・漏電・ショートによる火災の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする(けがの原因)

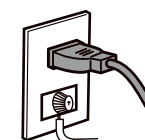
電源プラグ・電源コード



- 電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損して、火災・感電の原因)
- ぬれた手で抜き差ししない
(感電の原因)



- 定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがをする原因)
- アースを取り付ける
(故障や漏電のときに感電する原因)
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた



- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさみ、けがの原因)

その他



- お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない
(感電・火災・故障の原因)



- 絶対に分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
こんな表示がでたら⇒P28
- 火気を近づけない
ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。
(火災・変形の原因)
- ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない
(火災・変形の原因)

注意

据え付け



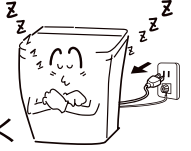
- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の色や形が変わる原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所に置かない
- 上にのぼったり、物を置かない
(けがや感電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因)



電源コード



- 電源コードを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
(感電・ショートして発火する原因)
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



万が一、電源コードにダメージが発生した場合、製造元・アフターサービス会社、或いは専門の技術を持った方に修理を依頼してください。

確認すること



- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉める
(水もれの原因)

運転中



- 運転中、本体の下に手や足を入れない
(けがの原因)
- 50℃以上のお湯は使わない
(感電・漏電の原因)



洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

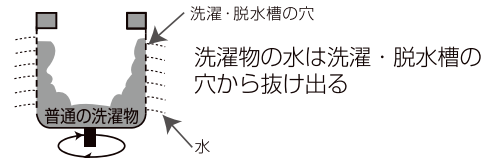


■防水性衣類の確認方法

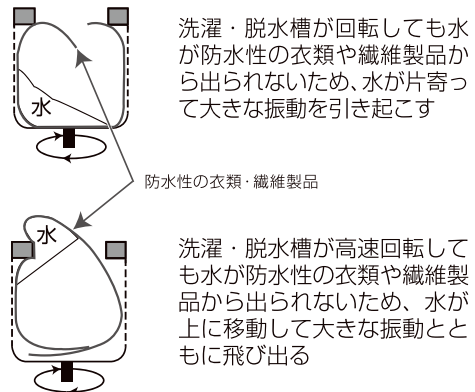
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

■普通の洗濯物



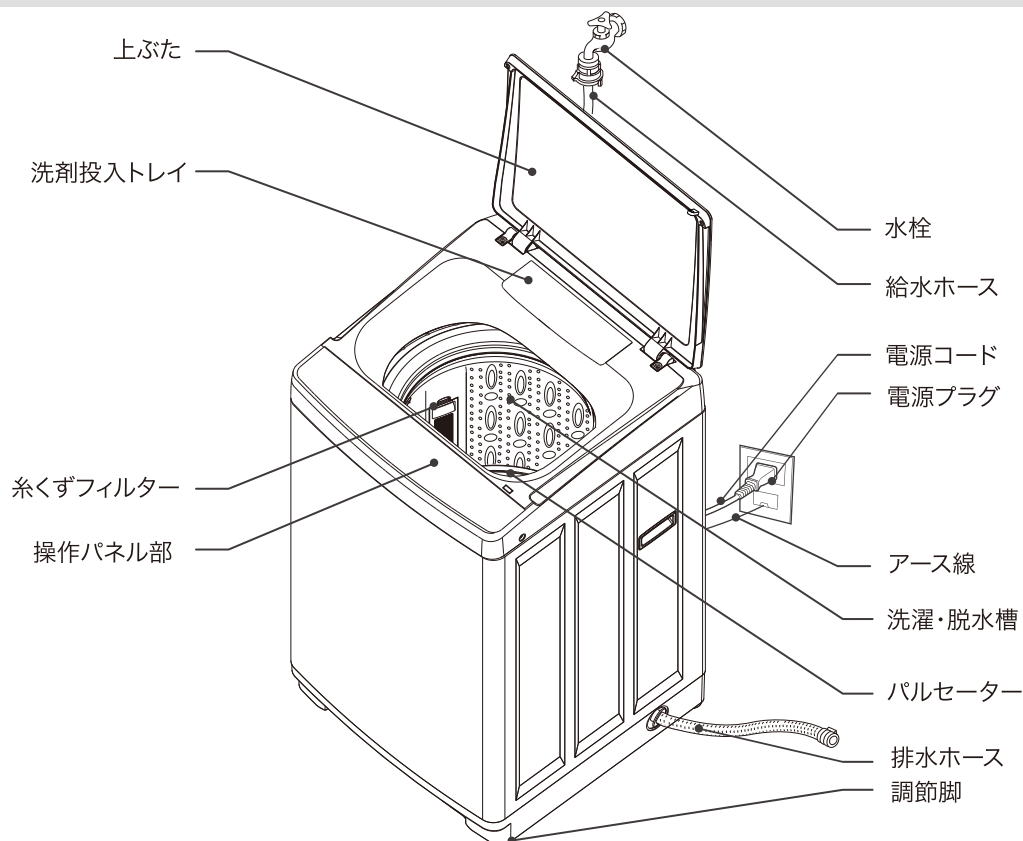
■防水性の衣類・繊維製品



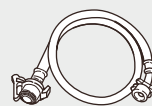
お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因になります。

各部のなまえ／付属品



付属品



給水ホース(1本)
(長さ 約80cm)



マジックつぎ手(1個)



ホースバンド(1個)

排水ホース(1本)
(長さ 約120cm)

ふたロック(チャイルドロックの設定／解除)

ふたロック

安全のため、洗い後～運転終了まで上ぶたはロックされます。(ロック中は  が点灯します)

ふたロック中に上ぶたを開けたいとき

●運転中のとき

 を押し、一時停止する ▶ 「ピピッ」と鳴り、  が消灯後、開けてください

●電源が入ってないとき (停電や電源プラグがコンセントから抜けたとき)

電源を「入」にする ▶  が消灯後、開けてください

チャイルドロックの設定／解除

お子さまの安全のため、チャイルドロックを設定すると運転が終了しても上ぶたはロックされたままで開けられないようになります。一時停止や電源を入れ直してもロックは解除されません。

- 上ぶたを開けるためには、チャイルドロックを解除して、設定なしの状態にしてください。
- チャイルドロックの設定／解除は、電源「入」の状態ですいつでもできます。

設定するとき

 を約 4 秒以上押し続ける▶「ピー」と鳴り、  が消灯または点灯から点滅に変わります。

解除するとき

上記と同じように操作する▶「ピピッ」と鳴り、  が点滅から消灯または点灯にもどります。

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間などを表示します

残時間表示

(例)残り 20 分の場合

20

◇99 分をこえるとき

2H (2時間)、3H (3時間)と表示し、
10時間以上は -- と表示します。

予約時間

(例)6時間後に運転を終了させる場合

点滅
● 予約
● つけおき
● 洗い
● すすぎ
● 脱水

6

注水すすぎ時

点滅

● 予約
● つけおき
● 洗い
● すすぎ
● 脱水

注水すすぎ時
点灯

異常発生時

(例)給水しない場合

E1

点滅とブザーでお知らせ
→P27

布量検知中

--

工程表示

- 運転中の工程を点滅、残りの工程を点灯で表示します。
(予約待機中は「予約」のみ点灯)

ふたロックランプの状態

点灯中…上ぶたはロックされ開きません。
消灯中…上ぶたを開けることができます。
点滅中…チャイルドロックを設定すると
解除するまで点滅します。

洗剤量

洗剤量
7-8
5-6
3-4
1-2

● 予約
● つけおき
● 洗い
● すすぎ
● 脱水

88

ふたロック中
(チャイルドロック)

標準
自分流
ソフト
部屋干し
お急ぎ
パワフル
おしゃれ着
毛布
槽洗浄

コース
チャイルドロック
(4秒長押し)

スタート
一時停止
(ロック解除)

電源

洗剤は粉末合成洗剤
(水30Lに対し20g)の
スプーンを基準にして
います。
(すりきり1杯約47gのもの)

水量

セレクト

セット

セット

- 「洗い」「脱水」
「予約」の時間、
「すすぎ」の回数
や方法の設定
- 凍結防止(残水排水)
設定 →P17

スタート/一時停止

- スタートするとき
- 一時停止するとき
再び押すと運転を再開します。
- 上ぶたのロックを解除するとき →P4
- 終了ブザー音を消すとき →P18

水 量

- 洗濯量に応じて水量を
自動設定します。
- コースにより1~8の水位を
選ぶことができます。

セレクト

- 「洗い～すすぎ」「脱水のみ」
などのお好みの設定 →P16
- 予約運転 →P15

コース

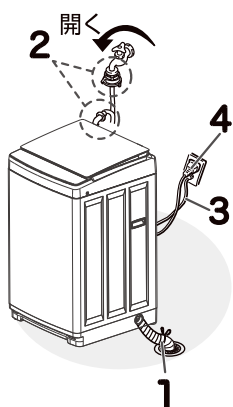
- 洗濯物の汚れや
種類に応じて
コースを選びます。
- 選んだコースの
ランプが点灯します。

電源 切/入

- 電源の「入」「切」
- オートオフ (自動的に電源が切れます)
・運転終了時……約5秒後
・スタートさせずに10分間
放置したとき
- 電源を入れると記憶している
コースの内容が点灯します。

洗濯の前に

本体の準備



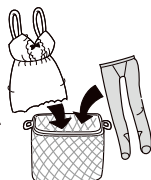
- 1 排水ホースを排水口に差し込む
● 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
● マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。➡P23
- 3 アースを取り付ける ➡P24
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

デリケートな衣類を守る 洗濯ネットの利用

洗濯ネットに入れるもの

■傷みやすい衣類

- レースのついた衣類
- ランジェリー
- ナイロンストッキング
- 化繊のうす物 など



■ワイヤー入りのブラジャー

➡ 必ず市販のネット(細かい網目)に入れる

- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

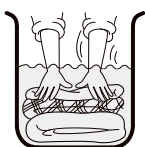


ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。

衣類の入れかた

- カーテンなどの大物・水に浮きやすいもの・厚手の衣類(ジーンズ・柔道着など)は、水に浮かないように均一によく押し込んでください。



- 洗濯物は入れすぎないでください。
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。

給水時に水が飛び散り床が濡れる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。

汚れがひどいものは 前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う。
食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く。



えり・そで汚れ

- 洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする。
- ブラシなどで落とす。
(本体の故障を防ぐため)



黒ずみや黄ばみを抑える

- 洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因になります。
➡ 適正な量をお使いください。

きれいに仕上げるために

糸くずが気になるもの → P26

- 気になる衣類は、分けて洗う。
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う。
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う。
- 裏返して洗う。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

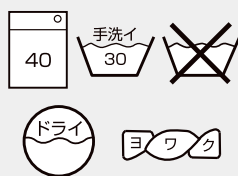
- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。



飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の絵表示に従う



新しい色柄物・色落ちしやすいものは分け洗いをする

■色落ち確認方法

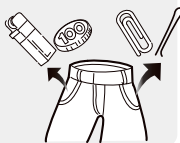
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り外す

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。

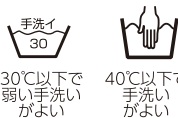
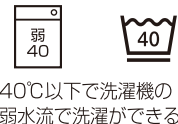


ひもは結ぶ、ボタンは留める ファスナーは閉める マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷つける恐れがあるためです。



衣類の絵表示(例)



洗剤類の使いかた

● 使用量

水量	水位 档位	洗濯量 (乾燥布) (kg以下)	洗剤の目安 (水 30L に対し→ 47g/杯)	合成洗剤					粉石けん	柔軟剤		酸素系液体漂白剤	
				粉末	液体	液体	液体	40mL (中性洗剤)		7mL (繊維ケア)	20mL (一般)	20mL	40mL
				20g	25g	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)		40g			
68(10kg)	8	10	1.0	45	57	45	57	91	91	16	45	45	91
62(8kg)	8	8	0.9	41	52	41	52	83	83	14	41	41	83
54	7	6	0.8	36	45	36	45	72	72	13	36	36	72
48	6	5	0.7	32	40	32	40	64	64	11	32	32	64
42	5	4	0.6	28	35	28	35	56	56	10	28	28	56
36	4	3	0.5	24	30	24	30	48	48	8	24	24	48
30	3	2	0.4	20	25	20	25	40	40	7	20	20	40
25	2	1.5	0.4	17	21	17	21	33	33	6	17	17	33
20	1	1	0.3	13	17	13	17	27	27	5	13	13	27

● 洗剤の目安は、1杯が約47g(水30Lに対し20g)のスプーンに合わせています。洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。

● 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。

・ 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。

・ 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。

特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。

軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

● 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

洗濯物の重さの目安



作業服上・下
(混紡)約800g



ジーンズ
(綿)約600g



パジャマ上・下
(綿)約500g



バスタオル
(綿)約300g



ワイシャツ
(混紡)約200g



アンダーシャツ
(綿)約130g



ブリーフ
(綿)約50g



くつ下
(混紡)約50g

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

1 水栓を開け、電源を入れ、**コース**で「標準」を選ぶ

2 **水量** 3の水位に、**セレクト**と**セット**で「洗い3分」に

設定し、**▶▶**を押す お好み設定 → P16

3 給水が止まったら、粉石けんを洗濯・脱水槽に入れ、上ぶたを閉めて洗剤を溶かす運転をする

4 電源を入れ直し、洗濯物を入れて希望のコースと水量を設定する

5 **▶▶**を押し、上ぶたを閉める

■ 溶けにくい場合

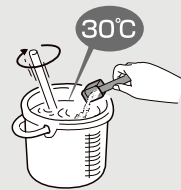
1 容器に約30℃のぬるま湯(約5L)を入れる

2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる

3 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる

4 洗濯物を入れ、水栓を開け、電源を入れて希望のコースと水量を設定する

5 **▶▶**を押し、上ぶたを閉める



お願い

● 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。

● 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

● 予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。(固まる恐れ)

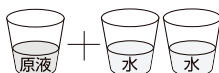
柔軟剤・仕上剤

洗濯量に合わせて、洗濯前に入れてください。
(最終のすすぎで自動的に投入されます)

1 柔軟剤・仕上剤のカバーを開ける

2 柔軟剤・仕上剤を入れる

- 濃縮タイプは、2 倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。
(固まる恐れ)



3 カバーを閉める

- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、柔軟剤・仕上剤が流れ出る場合があります。
- 柔軟剤・仕上剤は、入れすぎないでください。
(衣類の黒ずみの原因)
- 脱水中に一時停止しないでください。柔軟剤・仕上剤の投入時期が早まり、有効にはたきません。
- 柔軟剤・仕上剤を入れた後、長時間 (12 時間以上) 放置しないでください。固まる場合があります。

液体洗剤・液体漂白剤

洗いの給水が始まってから、入れてください。

液体洗剤

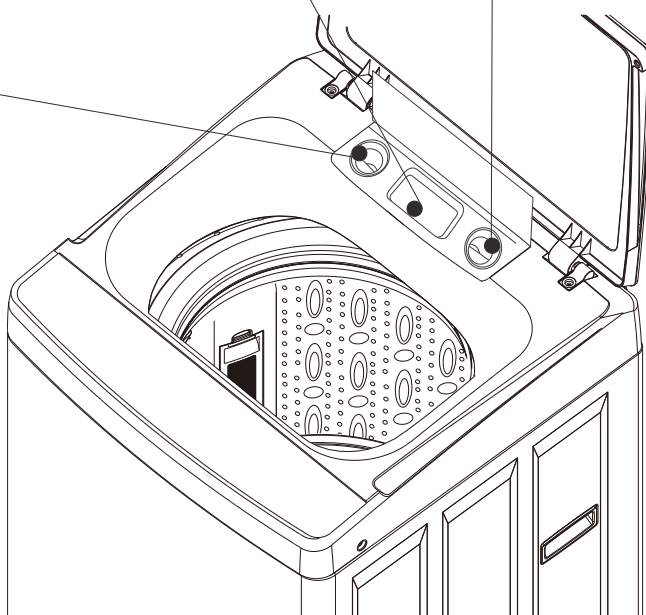
泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

液体漂白剤

- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。
(変色・布破れの原因)
また、予約運転時には使わないでください。

粉末洗剤 粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に
直接入れる



各コースの運転内容

コース	最大負荷	水量	つけおき	洗い	すすぎ（漂洗）	脱水	所要時間	予約
標準	定格負荷	●自動判断：3～8の水位自動設定 ●1～8は手動	0（0～40分）	10分（0～20分）	ためすすぎ2回（0-4回）	6分（0～9分）	47分	●
自分流	定格負荷	●自動判断：3～8の水位自動設定 ●1～8は手動	0（0～40分）	10分（0～20分）	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	6分（0～9分）	40分	●
ソフト	3kg以下	●設定：6 ●1～8は手動	無し	8分（0～15分）	ためすすぎ2回（0-4回）	2分（0～5分）	33分	●
部屋干し	1.5kg以下	●自動判断：3～8の水位自動設定 ●1～8は手動	0（0～40分）	10分（0～20分）	ためすすぎ2回（0-4回）	風乾燥30分	71分	●
お急ぎ	3kg以下	●自動判断：3～8の水位自動設定 ●1～8は手動	無し	5分（0～15分）	ためすすぎ1回（0-3回）	3分（0～5分）	25分	●
パワフル	5kg/7kg	●自動判断：3～8の水位自動設定 ●1～8は手動	0（0～40分）	12分（0～20分）	ためすすぎ2回（0-4回）	8分（0～9分）	51分	●
おしゃれ着	3kg以下	●設定：6 ●1～8は手動	無し	6分（0～15分）	ためすすぎ2回（0-4回）	2分（0～5分）	31分	●
毛布	4kg	●設定：8 ●5～8は手動	0（0～40分）	15分（0～20分）	ためすすぎ3回（0-4回）	8分（0～9分）	67分	●
槽洗浄	なし	●設定：8	無し	85分	注水すすぎ1回	3分	105分	●



お知らせ

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。（給水量が毎分15Lのときの目安）
- 洗濯・脱水槽内に初めから水があるとき・水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
- 上表の※注水すすぎの2回目は、最初にためすすぎをします。（ソフト仕上剤の効果を出すため）
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく（毎分約5L以下）、すすぎが不十分なときは、ためすすぎを1回追加します。
- 部屋干しの風乾燥30分について、ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。衣類をほくずために定期的にかくはん運転をします。
衣類の種類・量・室温・湿度などによって乾燥状態が変わります。

すすぎについて

●シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、
給水と排水を同時に行いすすぐ



●ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためて
すすぐ



●注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながら
すすぐ



布量の検知（洗濯量の計測）

▶▶ スタートすると、自動的に洗濯量を
計測し、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量
検知をします。水量を参考に洗剤を入れてくだ
さい。

「標準」「自分流」「部屋干し」「お急ぎ」
「パワフル」コースで行います。

- 洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に
水が入っている場合
→布量を重めに判定します。
- 水が底から約10cm以上入っている場合や
「すすぎ」からスタートした場合
→布量検知をしないで、最大水量に設定されます。
洗濯量に応じた水量を設定してください。
- 自分流コースは運転したコースの詳細を記憶します
（洗濯時間、すすぎ回数、脱水時間）

記憶機能

「標準」「自分流」「パワフル」コースは
運転したコースを自動的に記憶します。
（スタートから約 30 秒後に記憶）

次回



記憶しているコースを
点灯します。



ワンタッチでスタートが
できます。

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた
場合も記憶しています。

おまかせで洗濯

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいとき

自分流

自分好きなコースで設定可能、コースの内容記録できる

部屋干し

脱水時の風循環を利用して、洗濯物のある程度乾燥させる

お急ぎ

汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに

パワフル

がんこな汚れを洗濯したいときに

洗濯
できる量

MW80WP02WH 8.0kg以下

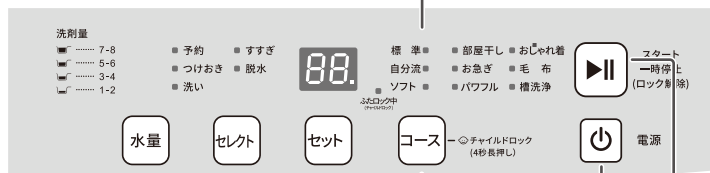
MW100WP02WH 10.0kg以下



お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

選んだコースのランプが点灯します。



3

2

4

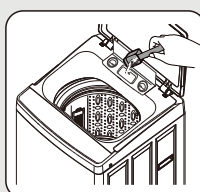
1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  コース
コースボタンを押して、標準、自分流、部屋干し、お急ぎ、パワフルのいずれかを選ぶ

4  スタートする ●検知中の表示
●水の少ない状態で、パルセーターが回転します。(布量の検知 → P11)

5 検知後、水量・洗濯内容を表示

6  給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗剤投入口に均等に入れてください。
- 洗剤類の使いかた → P8

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

毛布などの大物の洗濯

毛布コース

必ず、市販の大物洗い用洗濯ネットをご使用ください。
ネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。

洗える毛布

取り扱い絵表示が



- アクリルまたはポリエステル
100%のマイヤー・タフト毛布
シングルサイズ以下
140cm×200cm 以下
質量 3.0kg 以下
- 綿毛布
シングルサイズ以下
140cm×200cm 以下
質量 1.5kg 以下 (3枚まで)

● 電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。
洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗えるふとん

取り扱い絵表示が



- 中わたがポリエステル 100% の
夏掛けふとん
大きさ 140cm×190cm 以下
中わた質量 0.7kg 以下
総質量 1.4kg 以下
- 洗濯機で洗えると記載されている
羽毛掛けふとん
大きさ 150cm×210cm 以下
総質量 1.8kg 以下

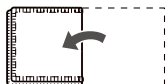
洗濯できる量 (kg 以下)

毛布.....4.0kg 以下
綿毛布.....4.5kg 以下
夏用かぶとん.....1.8kg 以下
羽毛かぶとん.....1.8kg 以下

洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を 2 枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

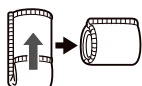
1 長い方を 2 つ折りにする



2 同じ方向に 3 つ折りにする



3 巻く



4 フチのある方を下に洗濯ネットに入れる



お知らせ

- 洗剤は入れすぎないようにしてください。
入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないようにしてください。

1



水栓を開け、洗濯物を入れる

2



「毛布」を選ぶ

3



洗剤を入れる

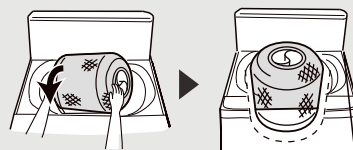
溶け残しをなくすため、約 30℃ のぬるま湯(約 5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。

● 洗剤類の使いかた → P8

4



洗濯ネットに入れた毛布などを入れ、上ぶたを閉める



洗濯ネットの口側が上になるように横向きにして、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。

5



スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

● 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

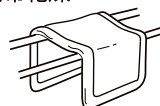
洗濯ネットのひもをほどこき、毛布などの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い表示に従ってください。



デリケートな衣類の洗濯

ソフト

布傷みを抑えて洗濯したい場合

おしゃれ着

デリケートな衣類をやさしく洗い、型くずれや傷みを抑えます。

洗濯
できる量

MW80WP02WH **8.0kg以下**

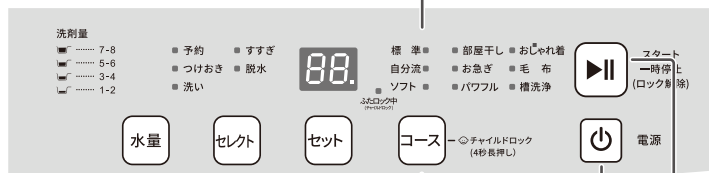
MW100WP02WH **10.0kg以下**



お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

選んだコースのランプが点灯します。



3

2

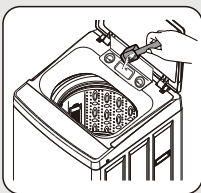
4

1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  「標準」または「自分流」または「部屋干し」または「お急ぎ」または「パワフル」を選ぶ

4  スタートする

5  給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗剤投入口に均等に入れてください。
- 洗剤類の使いかた → P8

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転をする

運転の終了時間を予約できます。

予約待機中の 運転内容の確認	スタート1分以降に セットを押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って 設定し直す

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。
(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。



お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- 終了時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。

1 水栓を開け、洗濯物を入れる

- 「毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れ方が異なります。→P1

3

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 セレクト 「予約」を選ぶ

5 セット 今から何時間後に 終了させたいか時間を選ぶ

- 最長24時間後までを1時間単位で予約できます。

(例)
6時間後に終了
させる場合

※予約
■つけ置き ■脱水
■洗い

6

6 スタートする

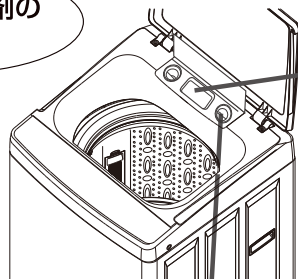
7 水量が表示されてから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤類の使いかた →P8
- 約 1 分後、予約ランプ以外が消灯します。
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の
入れかた



液体洗剤

「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる

溶けやすくするため、洗剤と同量の
水でうすめる



粉末洗剤

粉末洗剤 粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に
直接入れる

コンパクト タイプ以外

洗濯物に触れないように
白物のハンカチなどに軽く
包み、洗濯・脱水槽の周辺部
に押し込む

(洗剤に含まれている蛍光剤
による衣類の変色を防ぐた
めです)

4隅をつまむ



運転内容をお好みで変更する

槽洗浄以外の各コースの時間やすすぎ回数・方法などの運転内容を変更したり、「洗い」「すすぎ」「脱水」の工程を組み合わせた運転内容を設定することができます。
自分流以外のコースは変更した内容は記憶しません。

洗い・すすぎ・脱水の内容変更

- コースによって変更できる内容が異なります。

洗い時間

すすぎ回数・方法

脱水時間

洗うもの(例)

6分 ↓ 9分	普通の汚れもの
10分 ↓ 20分	汚れのひどいもの
消灯 (0分)	洗いなし
1分 ↓ 5分	汚れの少ないもの

2回	ため2回
3回	ため3回
4回	ため4回
消灯 (0回)	すすぎなし
1回	ため1回

4分 ↓ 7分	普通の洗濯物
8分 ↓ 9分	厚物
消灯 (0分)	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分 ↓ 3分	化繊

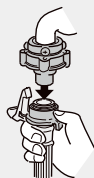
こんなときは

凍結の恐れがある

防止方法

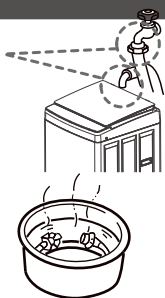
その2 給水ホース・排水ホースの水を抜く

- 1 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** で「毛布」を選ぶ
- 3 **▶||** を押し、約30秒後に電源を切る
●給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。
- 4 給水ホースの水栓側を外し、バケツなどでホースから出る水を受ける
- 5 電源を入れ、**コース** で「標準」を選び、「脱水のみ」を約1分間運転し、残水を排水する



凍結したとき…

- 1 接続部を熱い蒸しタオルで包む
- 2 水栓を閉め、給水ホースを外し、お湯（50℃未満）につける
- 3 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホースをつないで水栓を開け、次の内容を確認する
 - 手でパルセーターが回せるか
 - 運転して給水・排水するか



終了ブザー音を消したい

運転開始時に **▶||** を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了すると、運転が終了しても終了ブザーが鳴りません。

運転途中で変更したい

- 水量は、すすぎ終了まで変更できます。
- 「洗い」ランプが点滅中は、**セレクト** を押すと注水すぎ・ためすぎの切り換えができます。

その他の変更は、電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

お手入れ

週に1回

本体

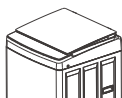
水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせた
やわらかい布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、台所用中性
洗剤か石けん水をお使いください。



- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶた
湿らせたやわらかい布で拭いて
ください。



3か月に1回

給水口

水の出が悪くなったら…

ご注意 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすい
ため、早めにお手入れをしてください。

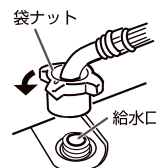
1  水栓を閉め、電源を入れる

2  コース 「毛布」を選ぶ

3  スタートする ホース内の水圧を下げて
水の飛び散りを防ぐため

4 約 30 秒後に、 電源を切る

5 袋ナットをゆるめて外し、
給水口内のゴミを
歯ブラシなどで取り除く



毎回

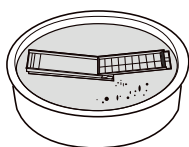
糸くずフィルター

目詰まりするとゴミが取れにくくなります。

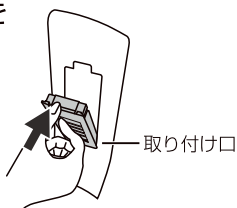
1 上部にあるつまみを
下に押さえながら、
上側を手前に引いてはずす



2 糸くずフィルターを開け、
ゴミを取り除いてから
水中で洗い、閉める



3 糸くずフィルターの下部を
槽内の取り付け口に
差し込んでから全体を
押し込む



お知らせ

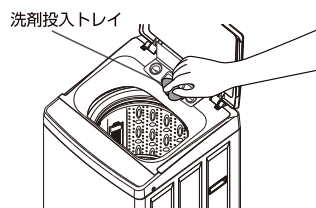
- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。
(衣類が傷む恐れ)
- 消耗部品のため、破損したときは、お買い上げの販売店で
お買い求めください。

週に1回

洗剤投入トレイ

柔らかい布でふき取る

- こびりつきがひどいときは、
ホースで水をかけながらふ
き取ってください。



ご注意

トレイを手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。
(外れる恐れ)

お手入れ

1か月に1回

洗濯・脱水槽

石けんカス

長期間の使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物に付くことがあります。

洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態で洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ衣類を汚す原因になります。

- 湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビなどを防ぎましょう。

さび

赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因になります。

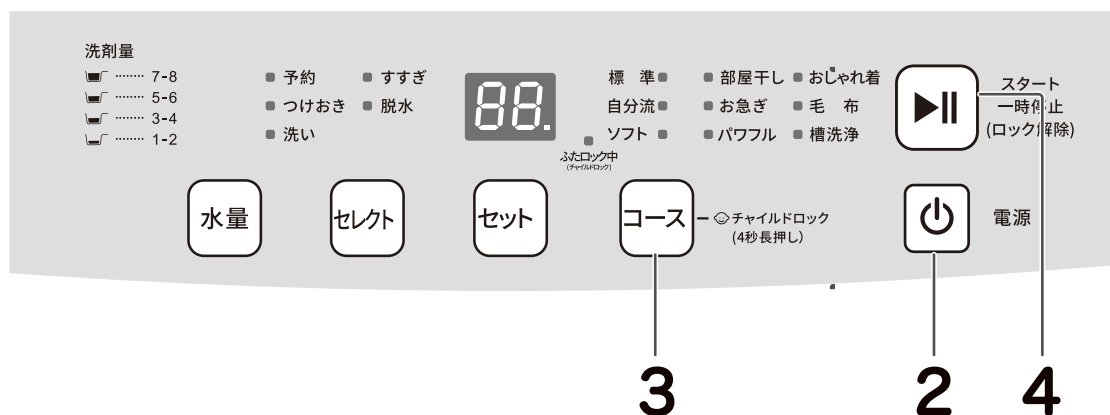
さびがついたら

やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびをふき取ってください。

- 金属たわしなどは、洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

槽洗浄コース

市販の洗濯槽クリーナーを使用する例です。洗濯物はいれしないでください。



所要時間 約1時間45分

運転前後に行うこと

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

浮き出た石けんカスは拭き取ってください。



お知らせ

- 水量の切替、お好みの設定はできません。
- 水量は8の水位に自動設定されます。変更することができません。

ご注意

24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因となります。

1 水栓を開ける

2 電源を入れる

3 「槽洗浄」を選ぶ

4 上ぶたを開け、スタートする

5 「ピピッ」と鳴り、給水が止まったら、洗濯槽クリーナー(1.5L)を入れ、上ぶたを閉める

洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後、「約 1 時間 25 分」つけおき洗いをします。（上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません）

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

据え付け

- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をしてください。

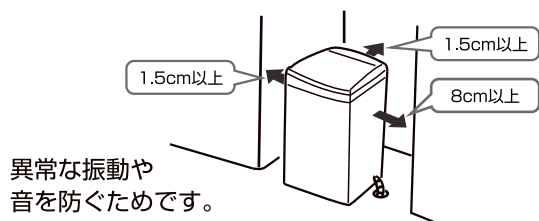
本体の設置

⚠ 警 告



浴室や風雨にさらされる場所、
湿気の多い場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

本体は排水ホース側が壁から 8cm 以上、
反対側および裏側は壁から 1.5cm 以上離す



しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は
振動や騒音が大きくなります。

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の内側に
結露（露つき）が生じます。
この結露や万一の水はねで
床面をぬらすことを防止
するためです。



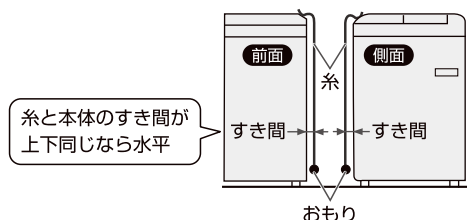
■次のような場所には、設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色や変形の原因となります)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上振動や
騒音が大きくなります。床が弱いときはお買い
上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、
けがをする原因となります)
- 包装用台座は、据え付け台として使わない
(本体故障の原因となります)

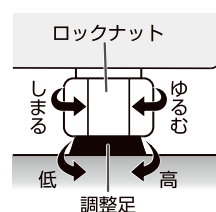
水平の確認と調整

1 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもり(5円玉など)を付けた糸を
図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



2 水平でないときは、前面右足の ロックナットをゆるめ、 調節脚を回して調整する



3 調整後、ロックナットを回 して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前と左後、 または左前と右後)を押さ えて、ガタつきがないか 確認する

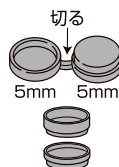


お知らせ

水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・
故障の原因となります。必ず調節脚で水平になるよう調整
してください。

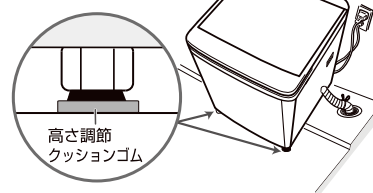
傾斜した床面・凹凸の ある床面に設置する場合

高さ調節ゴムをお買い求めのうえ、水平に
なるよう調整してください。



2個セットになっています。
切り離してご使用ください。
1枚で5mm、2枚を重ねて
1cmの高さ調整ができます。

2枚を重ねる場合、高さの
低い方を下にしてください。



据え付け

排水ホースの取り付け

ご注意 本体内部の排水ホースは変更しないでください。変更して事故が起きた場合は責任は負えません。

取り付けかた

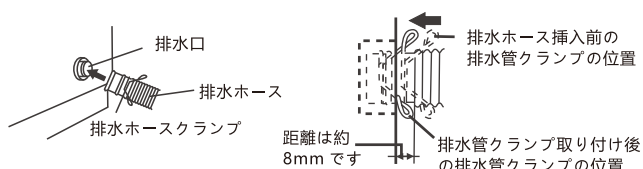
警告



けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

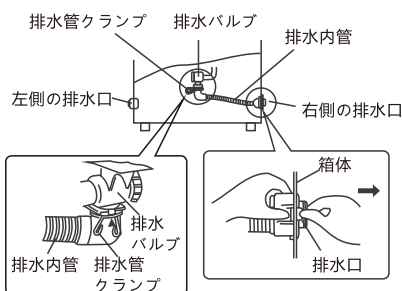
ご注意 電源プラグをコンセントから抜き、作業を確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因となります。

排水ホースの接続



排水ホースを排水口にすばやく接続し、その後排水ホースクランプで固定してください。右図のとおりです。

排水内管の左右方向切替え方法

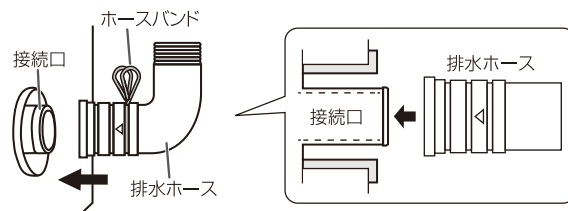


- 1、洗濯機の電源コードをコンセントから抜きます。
- 2、排水ホースクランプを緩め、排水内管を排水口から取り外します。
- 3、洗濯機を後ろに傾け、ソフトパッドの上にゆっくり倒します（上蓋を開けないで、筐体に衝撃を与えないよう注意してください）。
- 4、左側の排水口キャップを取り外します。
- 5、排水ホースクランプを緩め、排水内管を排水部から取り外します。
- 6、排水口のジョイントを押さえながら、排水内管を右側の排水口から引き出します。
- 7、排水内管を左側の排水口に差し込み、ジョイントをしっかりと固定します。
- 8、排水内管と排水ホースを接続し、同時に排水ホースクランプで固定します。
- 9、左側の排水口キャップを右側の対応する位置に取り付けます。
- 10、洗濯機をゆっくり起こし、安定させます。

注意

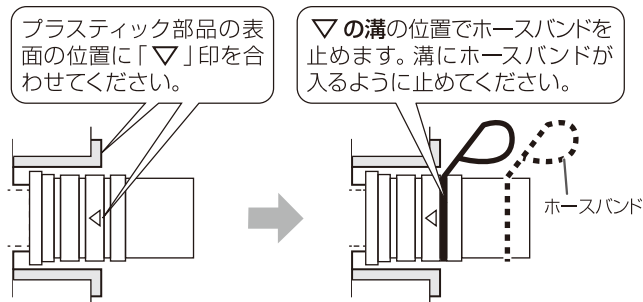
排水内管の方向を切り替える作業を行う場合は、手袋をはめて操作してください。内部部品のエッジで手を切る危険があります。

1 排水ホースを接続口にさし込む



- お願い**
- ・ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。
 - ・前に製品を傾けて排水ホースを取り付け、排水ホースが少し下向きになるようにしてください。

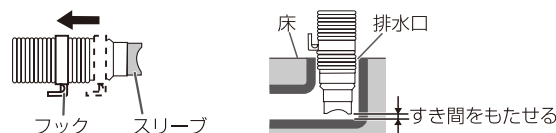
2 排水ホースを「▽」印まで差し込み、ホースバンドを止める



取り付け後、ジャバラ部を引っばって抜けないか確認してください。

3 フックをずらし、排水口に差し込む

スリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けでご使用ください。



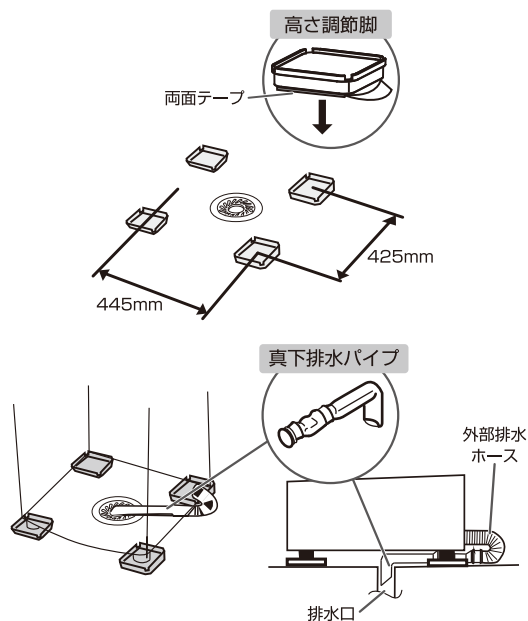
排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

排水ホースの取り付け

排水口が本体の下にくる場合

真下排水パイプと高さ調節脚をお買い求めください。

- 高さ調節脚の両面テープのシールをはがし、床面、または防水パンに固定してください。
- 接着する面の水・ほこりなどはきれいにふき取ってください。



- 取り付け方法は、真下排水パイプの説明書に従ってください。

ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする恐れがあります。
- 内部排水ホースは直接排水口に入れないでください。(ホースの破れ・水もれ・異常音の原因)

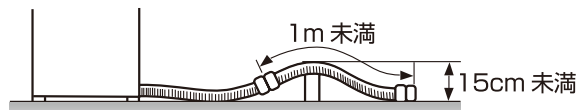


排水ホースを延長する場合

お買上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

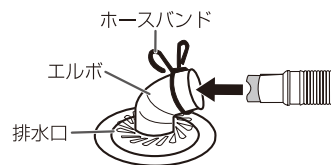
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

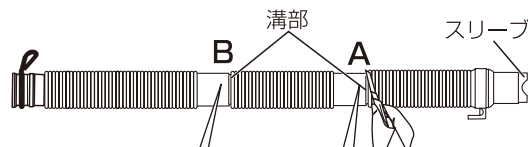
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する



※エルボにホースがついていない場合、お買上げの販売店にご相談ください。

排水ホースが長すぎる場合



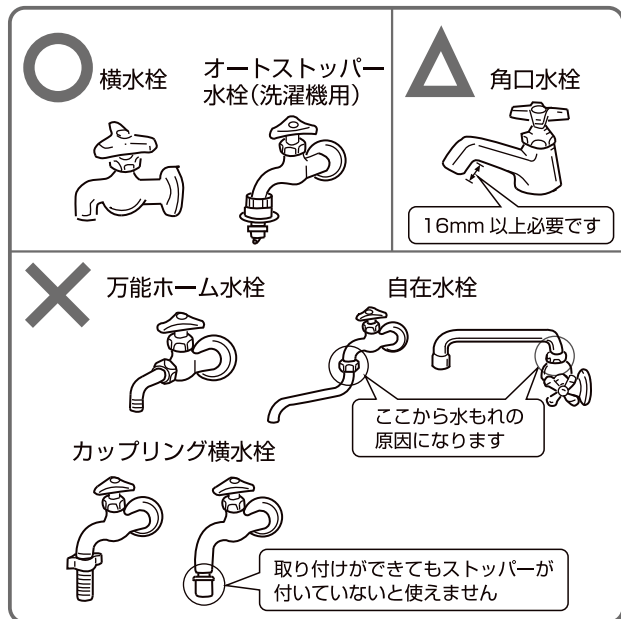
本体と排水口の距離に応じて、溝部2ヶ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

マジックつぎ手と給水ホースの取り付け

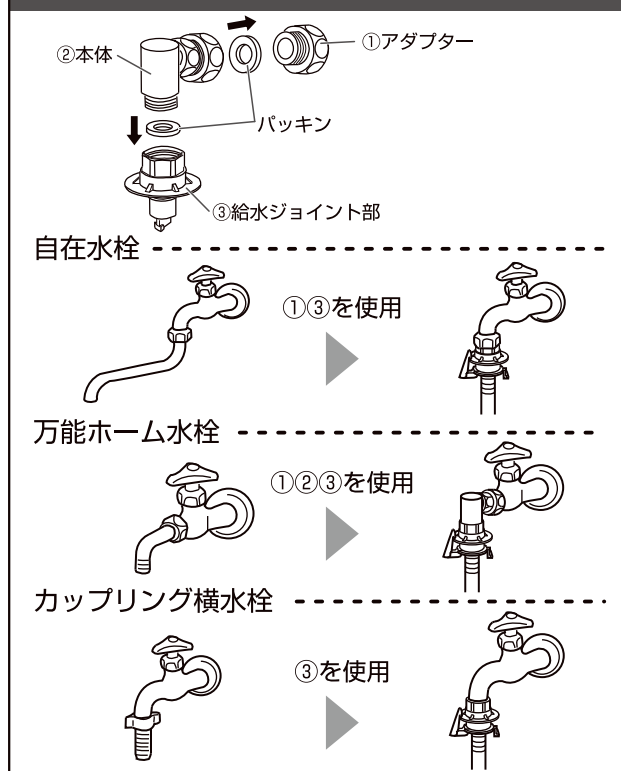
- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品または当社専用のものを使用してください。
確実に取り付けないと、水もれの原因になります。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

水栓の形状を確認する

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店にご相談ください。



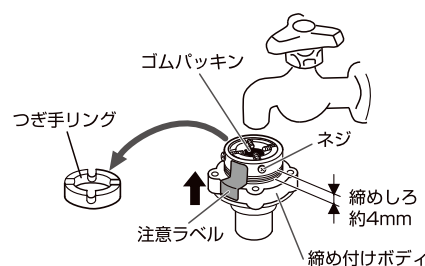
給水栓ジョイントをご使用ください。



※給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態により取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

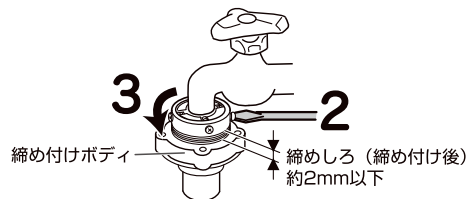
マジックつぎ手を取り付ける

- 1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる
 - 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
 - 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。



- 2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける
 - 壁側になるネジは前もって調整しておく便利です。

- 3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約 2mm 以下になるまで強く締め付ける
 - 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



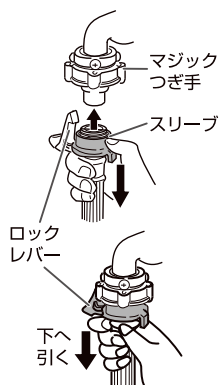
ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
⇒ 1 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
⇒ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

給水ホースを取り付ける

水栓側

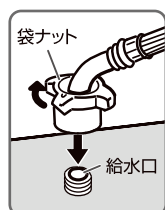
- 1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手に差し込む
- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する



ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。
(水もれの恐れ)

本体側

袋ナットを給水口に押し当て、傾きのないように確実に締め付ける

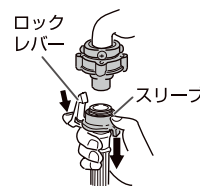


ご注意

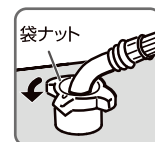
転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
確実に締め付けてください。

給水ホースを外すとき

- 1 水栓を閉め、電源を入れ **コース** で「毛布」を選ぶ
- 2 **▶▶** スタートする
●ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 3 約 30 秒後に、**⏻** 電源を切る
- 4 **水栓側** ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースを外し、バケツなどでホースから出る水を受ける



本体側 袋ナットをゆるめて外す



給水ホースの延長

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用給水ホースをお買い求めください。

アース (アース工事は有料です)

⚠ 警告

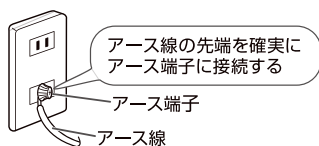


万一の感電防止のため、アース線を必ず確実に取り付ける

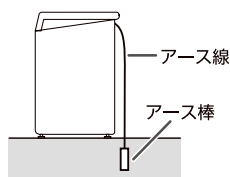
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください)

- アースの付け外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

試運転

次の手順で試運転をして水もれ、給水・排水の不具合、異常音や異常振動がないことを確認してください。

- 1 水栓を開け、**⏻** 電源を入れる
- 2 **コース** 「毛布」を選ぶ
- 3 **セレクト** 「すすぎ」を選び、
セット 「消灯(0回)」を設定する
- 4 上ぶたを閉め、**▶▶** スタートする
●洗いの間に、水もれがないことを確認する
●脱水の間に、異常音や異常振動がないことを確認する
- 5 運転が終了すれば、水栓を閉める

故障かな？と思ったら

下記の症状は故障ではありません。

	症 状	原 因
本 体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓が開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	●部品の放熱作用によるものです。
洗 い ・ すす ぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量を検知しているためです。布量の検知 ➡ P11
	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。
	注水すぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すぎなのにためすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすぎになります。
	すすぎからスタートすると水が給水されない	●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすぎが追加される(給水する)	●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすぎを追加します。
	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊など軽いものが多いときに少なかったり、洗濯物が最初からめれていると多く表示することがありますが、故障ではありません。布量の検知 ➡ P11
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	

	症 状	原 因
時 間	すすぐ前の排水・脱水時間が長い	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分 15L で計算しています。15L 以下であれば、長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
	残時間表示が途中で変わる	● 所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。
音	運転終了後に「ジー」と音がする	● 凍結防止(残水排水)を設定していませんか。排水バルブの作動音です。➡P17
	洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャブチャブ」と音がする	● 脱水の振動を抑えるために洗濯・脱水槽の上部に入れてある液体の音です。
臭 い	異臭がする	● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 ● 定期的に排水口を掃除してください。 ● 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。
		● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 処置 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。 普段使わないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
そ の 他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	● 水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。 塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 洗濯槽洗浄中ではありませんか。 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡P27 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたら

表 示	調 べ る と こ ろ	処 置
E1 給水しない	● 水栓が開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。→P18 ● 凍結していませんか。→P 7 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていますか。	▶▶ 一時停止する ▼ 点検・確認 ▼ ▶▶ 再スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースの確認 →P21 ・ 倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・ 途中15cm以上、高くなっていませんか。 ・ 排水口がふさがれていませんか。 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていませんか。	
E3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついていませんか。→P20	
E4 運転しない (一時停止している)	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
E5 運転後表示する	● チャイルドルック中で上蓋が開いていませんか →P4	
E6	制御部品の点検や修理に調整が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、 点検・修理を依頼してください。	
E7		

消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。



設計上の標準使用期間 7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

標準的な使用条件

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V～
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P21～P25の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	8.0kg/10.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	41-48分
	1年間の使用日数	365日

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

品 番	MW80WP02WH	MW100WP02WH
外形寸法	幅540x奥行568x高さ955 (mm)	
製品質量	35KG	
水道水圧	0.03～0.8MPa	
電源	100V・50Hz/60Hz共用	
標準洗濯容量	8.0kg (乾燥時の布質量)	10.0kg (乾燥時の布質量)
標準脱水容量	標準脱水容量	標準脱水容量
標準水量	62 L	68 L
標準使用水量	170 L	175 L
定格消費電量	410W/480W (50/60Hz)	450W/520W (50/60Hz)

- 品番の()内記号は、色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

アフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供することがあります。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検 長年ご使用の全自動洗濯機の点検を!



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 水もれがする(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

こんなことはありませんか

電源プラグにほこりやごみがたまっている。

ほこりやごみを取り除いてください。

全自動電気洗濯機 保証書

製品名	全自動電気洗濯機	ご購入履歴を印刷していただき本書と一緒に保管してください 保証書のお買い上げ日についてはネットご購入時は商品出荷日となります 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください
製品型番	MW80WP02WH MW100WP02WH	
保証期間	お買い上げ日より 1 年間	
お買い上げ日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
お名前		販売店
ご住所		
電話番号		

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
 上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効となりません。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で無料依頼ができない場合には、マクスゼンテクニカルセンターまでご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷していただき一緒にご提示ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理になります。

- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・本書の提示がない場合。
- ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地への引取修理を行う場合の送料。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in japan.）
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
 また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。

× 毛

MAXZEN

Copyright ©MAXZEN.Inc All Rights Reserved.

品番	MW80WP02WH/MW100WP02WH
お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -
もよりのお客さま ご 相 談 窓 口	電話 () -